

第161期 中間報告書

2023年4月1日～2023年9月30日

日工株式会社

株主のみなさまへ

日工ブランドをより高める活動を推進し、
「真にお客様から信頼されるメーカー」を目指します。

取締役社長 辻 勝

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第161期(2023年4月1日から2023年9月30日まで)の事業及び業績の概況等についてご報告申し上げます。

当社グループの国内事業環境に影響のある建設投資は、当事業年度において官民ともに前年度を若干ながら上回る見通しとなっております。また、道路関係投資におきましても3年ぶりに増加に転じる可能性が高そうです。これらの投資増加や製品価格の転嫁などを背景に、アスファルトプラント関連事業の主要顧客である道路舗装会社においては脱炭素に向けた環境投資の増加や、抑制されていた設備投資・メンテナンス投資に再開の動きがみられ、コンクリートプラント関連事業の主要顧客である生コン会社においても、根強い設備投資意欲が継続されています。

このように、国内需要は資源高の影響を受けつつも引き続き緩やかな回復を見込んでおりますが、紛争・災害などによる世界的な金融・為替市場の変動がもたらす経済動向には引き続き注視してまいります。

事業活動におきましては、世界的なコロナ禍により苦戦を強いられておりましたタイのアスファルトプラント事業において、プロモーション販売戦略を取り入れた営業活動により受注が活発化しています。また、2023年に設置したASEAN事業戦略室の活動により、タイ現地法人の営業・製造・組立・サービスなど各部門における事業計画達成に向けた体制整備が加速しています。

研究開発におきましては、脱炭素燃料による燃焼技術への取り組みにおいて、水素燃料バーナによるアスファルト合材の

製造・試験施工を実施、省人化・DXソリューションの第一弾として、アスファルト合材貯蔵サイロの遠隔出荷システム「SiilO」や、電気・油圧のハイブリッド駆動自走式土質改良機「Mobix Eco」等の製品をリリースしました。

引き続き、社会構造の変革に適した製品・サービスを通じてお客さまに新たな価値をご提供できるよう、技術革新への投資を続けてまいります。

人的資本への投資としましては、採用者数の増加に加え大胆な賃上げを実施しました。また、納得性・公平感・意欲向上を基本方針とする新たな人事制度を導入し、社員のエンゲージメント向上にも努めております。

2023年7月6日には、株式会社松田機工が当社グループに加わりました。プラント向け製缶加工・組立に優れ、大手プラントエンジニアリング会社、環境機械関連メーカー等から、その技術力に高い評価を頂戴しております。今後は、当社グループの一員として、内製率向上・委託製造事業の拡大、環境リサイクル関連製品の製造など、相互シナジーの創出を目指してまいります。

当社グループは「世界を、強くやさしい街に。」のビジョン実現に向け、4つのコア技術「混練」「加熱」「搬送」「制御」に更なる磨きをかけ、お客さまと従業員及びその家族の健康・安全を最優先に、主要事業の更なる強化と新たな事業領域の拡大に向け積極果敢に挑戦してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、引き続き一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

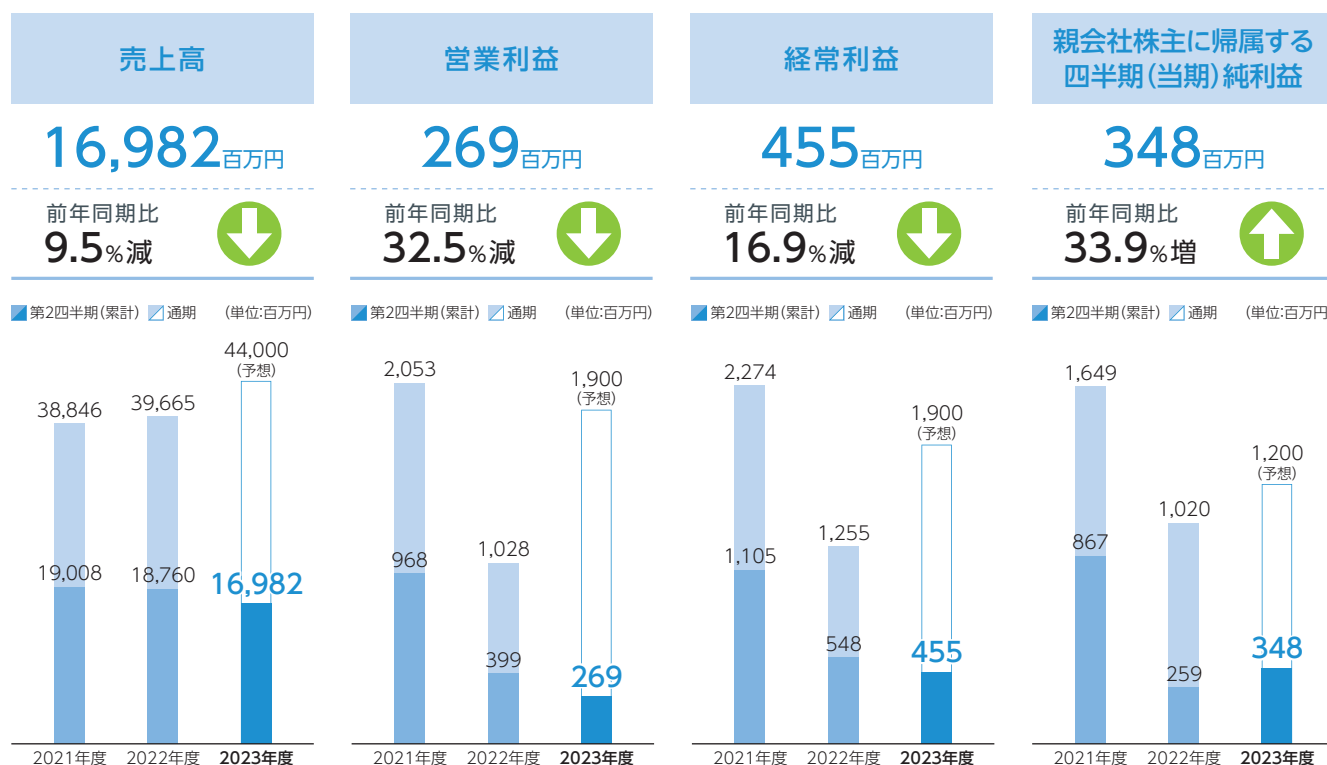
2023年12月

連結業績ハイライト

業績のポイント

日本国内では、CO₂排出量を抑制するフォームド装置の拡販やコンクリートプラントのメンテナンス事業が堅調、アスファルトプラントのメンテナンス事業でも設備更新に回復の兆しが見られましたが、中国における景気減速、成長鈍化の影響等もあり減収減益となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、有価証券売却益等により増益となりました。

2024年3月期第2四半期



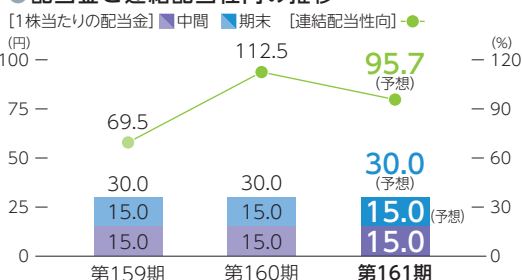
来期(2024年3月期)の見通し



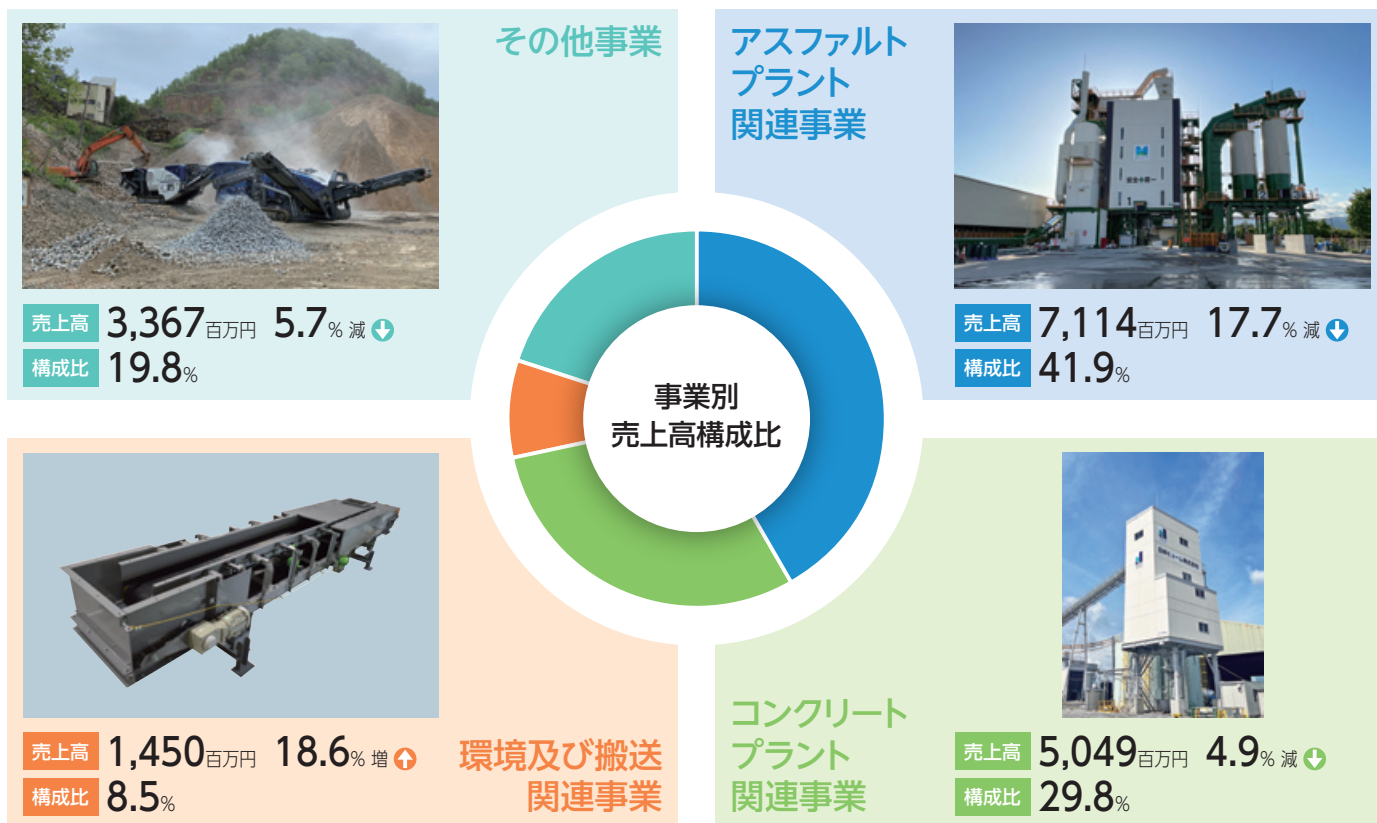
配当方針

当社は、株主のみなさまへの利益還元を経営の重要課題のひとつと位置付け、基本的にその期間の業績に応じて配当をすべきものと考えております。そのため、株主のみなさまのご期待に添うべく、経営基盤の強化並びに企業価値の増大に努めつつも、内部留保の充実、配当の安定継続性等をも総合的に勘案して配当額を決定することを基本方針としております。

● 配当金と連結配当性向の推移

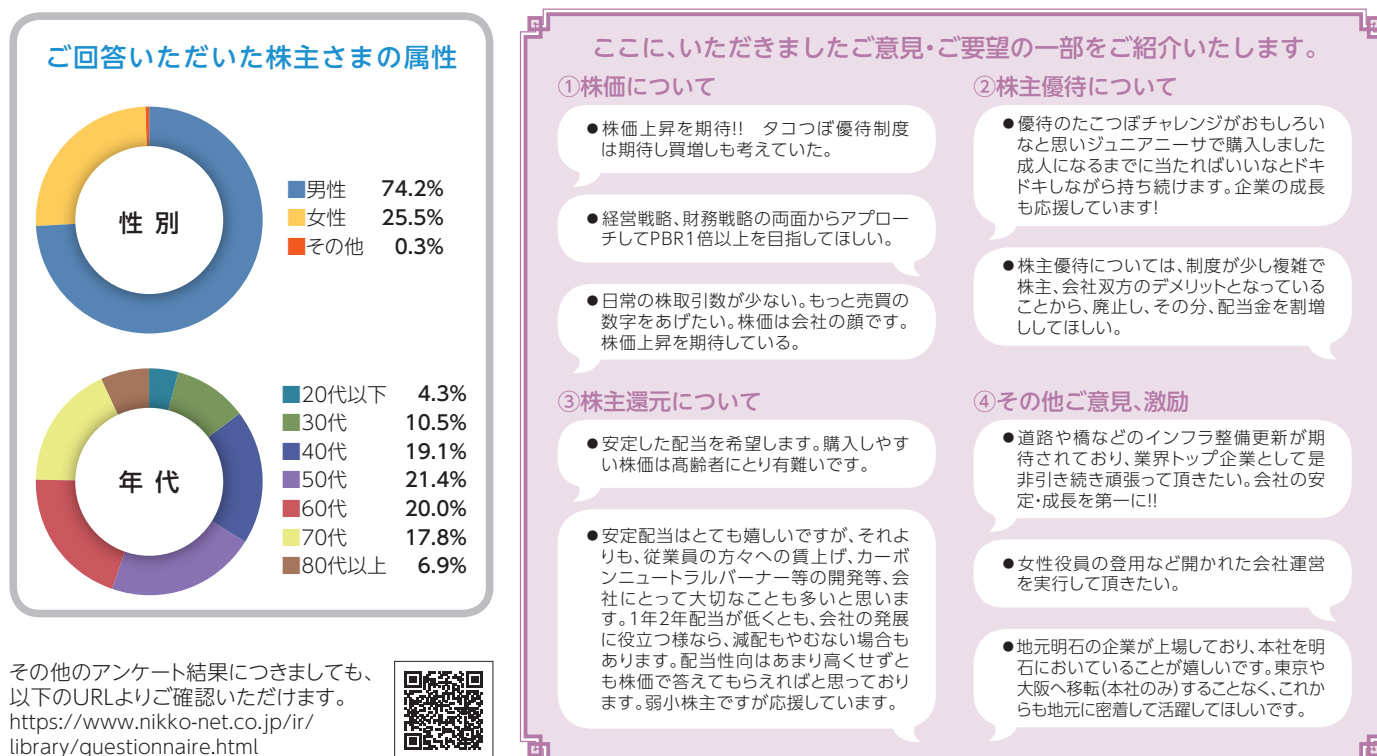


事業別の概況



株主アンケート結果のご報告

第160期定時株主総会決議通知ご送付の際に同封いたしましたアンケートにご協力いただき誠にありがとうございました。今回実施したアンケートでは、5,762名の株主さまから貴重なご回答をお寄せいただきました。株主のみなさまから賜りました貴重なご意見・ご要望は今後の活動に活かしてまいります。



会社概要		(2023年9月30日現在)
商号	日工株式会社 (NIKKO CO.,LTD.)	
本店所在地	〒674-8585 兵庫県明石市大久保町江井島1013番地の1	
設立	1919年(大正8年)8月	
資本金	91億97百万円	
従業員数	625名(グループ合計 1,104名)	
会計監査人	有限責任 あずさ監査法人	
株主メモ		
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	6月(基準日3月31日)	
期末配当金支払株主確定日	3月31日	
中間配当金支払株主確定日	9月30日	
単元株式数	100株	
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社	
公告方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。 [掲載インターネットアドレス] https://www.nikko-net.co.jp/denshikoukoku/	
上場金融商品取引所	東京証券取引所	

株式に関する手続きについて

株式に関する手続きは、①証券会社の口座に記録されている場合と、②特別口座に記録されている場合で、次のとおり異なりますので、該当の窓口にお問い合わせください。

1. 証券会社の口座に記録されている場合

お手続き、ご照会の内容	お問い合わせ先	
●郵便物の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話:0120-094-777 (平日9:00～17:00)
●単元未満株式の買取・買増請求 ●届出住所・姓名などのご変更 ●配当金の受領方法・振込先のご変更	口座を開設されている証券会社にお問い合わせください。	

2. 特別口座に記録されている場合

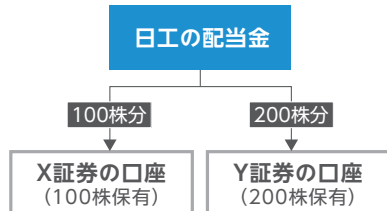
お手続き、ご照会の内容	お問い合わせ先	
●郵便物の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話:0120-094-777 (平日9:00～17:00)
●特別口座から証券口座への振替請求 ●単元未満株式の買取・買増請求 ●届出住所・姓名などのご変更 ●特別口座の残高照会 ●配当金の受領方法・振込先のご変更	特別口座の口座管理機関	お手続き用紙のご請求方法 インターネットからのダウンロード https://www.tr.mufig.jp/daikou/

【配当金を「配当金領収証」でお受け取りの株主さまへ(配当金の口座受取方法のご案内)】

配当金の口座受取方法には次の3つの種類があり、いずれかをお選びいただけます。

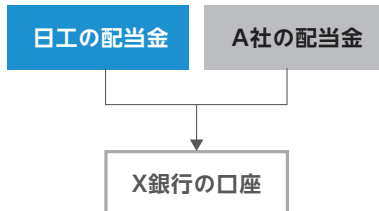
株式数比例配分方式

証券会社の口座ごとに、保有株式数に応じた配当金を受け取ることができます。



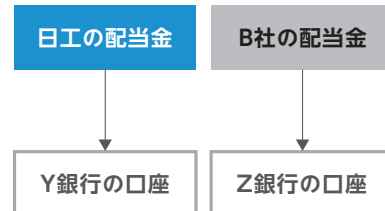
登録配当金受領口座方式

保有するすべての銘柄の配当金を、指定した1つの金融機関の口座で受け取ることができます。



個別銘柄指定方式

銘柄ごとに配当金の振込口座を指定することができます。



お手続きは

証券会社にて株式をお持ちの場合 → 証券口座を開設された証券会社へ
証券会社にて株式をお持ちでない場合 → 三菱UFJ信託銀行株式会社へ } お問い合わせください。

ご案内

単元未満株式(1～99株)については、株式市場で売買することができませんが、当社では単元未満株式の買取・買増請求制度を実施しております。

①買取請求制度

株主さまがご所有の単元未満株式を市場価格で買取よう当社に請求できる制度

②買増請求制度

株主さまがご所有の単元未満株式と合わせて1単元(100株)となるように、市場価格にて単元未満株式の買い増しを当社に請求できる制度

お手続きの詳細内容につきましては、株主さまの口座のある証券会社にお問い合わせください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されている株主さまは、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社までお問い合わせください。

